

筑波大学研究基盤総合センター静電加速器実験施設利用料金

利用課題の種類	分類	区分	利用単位と利用料金(円)	
成果占有	6MVタンデム加速器	宇宙用半導体照射	1日あたり	308,000
		加速器質量分析AMS	1日あたり	247,500
		マイクロビーム	1日あたり	341,000
		その他(6MVタンデム)	1日あたり	176,000
	1MVタンデトロン加速器	タンデトロン利用実験	1日あたり	72,600
	放射性同位元素利用実験	陽電子消滅	1日あたり	90,200
		メスバウアー分光	1測定あたり	37,400
		超伝導磁石(メスバウアー分光オプション)	1日あたり	80,300
		低温測定(メスバウアー分光オプション)	1日あたり	22,000
		線源利用	1日あたり	30,800
質量分析試料処理	AMS-炭素試料処理	1日あたり	92,400	
高精度放射線検出	高度化放射線計測	1日あたり	30,800	
成果公開	6MVタンデム加速器	宇宙用半導体照射	1日あたり	83,600
		加速器質量分析AMS	1試料あたり	2,200
		マイクロビーム	1日あたり	83,600
		その他(6MVタンデム)	1日あたり	83,600
	1MVタンデトロン加速器	タンデトロン利用実験	1日あたり	31,900
	放射性同位元素利用実験	陽電子消滅	1日あたり	25,850
		メスバウアー分光	1測定あたり	14,300
		超伝導磁石(メスバウアー分光オプション)	1日あたり	40,150
		低温測定(メスバウアー分光オプション)	1日あたり	11,000
		線源利用	1日あたり	11,000
質量分析試料処理	AMS-炭素試料処理	1日あたり	11,000	
高精度放射線検出	高度化放射線計測	1日あたり	11,000	
トライアル	産業利用および産学連携利用を対象、期間1年、1利用単位は原則2日、成果等は公開(特許取得等の理由により2年延期可能)。		無料	

(注1)利用料金は総額表示。(注2)成果公開とは、秘密保持義務が生じない利用形態をいう。